



Challenge

ファイナル ステージ
～Final stage～



宇都宮市立晃陽中学校 令和6年11月12日(火)

第3学年だより11月号

晃陽は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

【文化祭を終えて・・・】

11月2日(土)、晃陽中学校文化祭が行われました。生徒会執行部・文化祭実行委員企画によるオープニングセレモニーで幕が開け、合唱コンクールに。1、2年生の合唱のあと、3年生の発表へ。2組の合唱曲は「予感」。「心の中で ひとつの予感 影をなす不安と焦りの彼方に 光あふれる美しい世界が広がる・・・」の始まり、そして聞いている人の心にせまる迫力ある合唱の終盤。

2組の合唱に続き、「ああ あの町で 生まれて君と出会い たくさんの思い抱いて 一緒に時を過ごしたね・・・」1組の合唱曲「群青」。美しくまとまった歌声で心に届くように最後まで歌い上げられました。

心一つとなって響く2組の、1組の歌声と思いが、体全身に伝わり、思わず熱いものが胸にこみ上げてきました。

緊張しながらも何とかステージで合唱を披露することができた1年生での合唱、先輩に追いつこうと精一杯頑張ったり、なかなか上手いかず、もどかしい思いを経験したりしながら取り組んだ2年生での合唱を思い出しました。そして、その1、2年生の時を乗り越えて、1組も、2組も「互いに頑張ろう。」「自分たちで合唱を成功させよう。」という強い思いで練習に励んだ3年生。その成果をステージで見事に発表することができました。審査員の先生からも、「さすが3年生。どこに出しても胸を張れる、見事な3年生の合唱でした。」というお言葉をいただくことができました。3年生が金賞、銀賞、そして最優秀指揮者賞、最優秀伴奏者賞もいただくことができ、これも本当に素晴らしい、うれしいことでした。

その後の全校合唱は、体育館中に全校生の歌声が響き渡り、迫力を肌で感じることができました。

続く英語スピーチ、少年の主張発表も、内容、表現ともにたいへん優れたものでした。午前の部最後の吹奏楽部の発表は、感動のコンクール曲発表で始まり、その後は教職員が登場して歌ったり、踊ったり、一緒に演奏するなどの構成で楽しいものでした。

午後の部は、提供する側も参加する側も楽しめるアイデアいっぱいの催事や学習展示観覧の時間で始まりました。

そして、有志発表。1、2年生の斬新なアイデアの発表、3年生のダンス、歌、お笑い劇場、幕間の「サイコーだぜ～！」の亀さん等々、美しさに魅了されたり、たくさんの笑いに包まれたりで楽しませてくれたりと大いに盛り上がりました。

名探偵コナンと怪盗キッドなどを演じた文化祭実行委員全員によるエンディング。そして、文化祭実行委員長の思い全てを込めたあいさつで幕を閉じた文化祭。心に残る大切な思い出の1ページを彩る文化祭となりました。

